

- 2) 教育研修指導医認定ならびに資格更新に関する施行細則を新たに作成。
- 3) 細胞診専門医資格更新実務に関する施行細則を修正し、秋期大会細胞診専門医セミナー（教育研修指導医講習会を兼ねる）出席 30 単位の項目を追加（なお、本年より細胞診専門医資格更新は、学会ホームページからダウンロードできるエクセルフォームに活動単位を入力し積算した申請書により判定する）。

補足：「専門医機構」の整備指針に則り、今後は本学会でも「修練医」は「専攻医」と表現する。

- 2) および 3) については既にみなし理事会で承認済みであるため、1) についての変更が承認された。

施設認定制度委員会（委員長 亀井敏昭）

〔報告事項〕

事業報告

1. 平成 25 年度教育研修施設申請について

11 施設を審査後認定した。

兵庫県立塚口病院，国立病院機構広島西医療センター，地方独立行政法人山梨県立病院機構山梨県立中央病院，社会医療法人製鉄記念室蘭病院，PCL 盛岡 病理・細胞診センター，独立行政法人国立病院機構小倉医療センター，PCL JAPAN 病理・細胞診センター，京都桂病院，香川大学医学部附属病院，福井赤十字病院，独立行政法人国立病院機構東京医療センター

結果は日本臨床細胞学会雑誌第 53 巻第 1 号イエローページに会告として報告予定。

2. 平成 24 年度新規施設認定について

9 施設の申請があり，委員会内で審査実施の結果認定した。

富山県済生会富山病院，名古屋第一赤十字病院，藤沢市民病院，札幌東徳洲会病院，大阪府医師会保健医療センター，新潟医療生活協同組合木戸病院，兵庫県立尼崎病院，秋田組合総合病院，熊本赤十字病院

3. 平成 24 年度年報提出状況

395 施設が提出済（全施設 852 施設中，46.4%提出）

問題点：学会ホームページやイエローページなどでの情報伝達が十分でない。

4. 内部精度管理（実地調査）について

内部精度管理ワーキンググループ（笹川基 WG 長）のもとで，3 施設を対象として実施（平成 25 年 8 月～9 月）。若干の指摘ありだが，特に大きな問題点なし。その結果を日本臨床細胞学会雑誌第 53 巻第 1 号イエローページに施設認定制度委員会報告として掲載予定。

5. 外部精度管理（コントロールサーベイ）について

平成 23-24 年度の第 4 回コントロールサーベイについては対応済。

結果報告に関しては、平成 25 年 10 月に送付予定。平成 26 年度には、新たに実施予定。

- 平成 24 年度施設認定更新作業については、関係施設への連絡を含め、今後対応。
対象は 64 施設。
- 平成 25 年度教育研修施設更新作業に関しては、関係施設への連絡予定（44 施設）。

〔事業計画〕

- 平成 25 年度新規施設認定については、以下の日程で進行予定。
申請書締切 平成 26 年 3 月 31 日
審査終了 平成 26 年 6 月、理事長への報告後、当該施設への報告
- 平成 26 年度教育研修施設認定については学会ホームページへの掲載後、
申請書類を平成 26 年 4 月末を目途に提出。審査後、理事会で承認後、
学会雑誌イエローページに掲載予定。
- 平成 25 年度年報提出は、通常通り、平成 26 年 3 月末に提出。
- 内部精度管理（実地調査）については平成 26 年 9 月を予定。
- 外部精度管理（コントロールサーベイ）については、平成 26 年度に実施予定。
外部精度管理 WG を軸に内容の検討と実施。

〔審議事項〕

- 教育研修施設の更新料の決定に関して
通常認定施設の更新料は 15,000 円、教育研修施設については申請料 20,000 円とし、
更新料は経費がほとんど発生しないため、徴収しないことが承認された。

細胞検査士委員会（委員長 越川卓）

〔報告事項〕

- 平成 25 年度 CT(IAC)資格認定試験
日程：平成 25 年 6 月 16 日(日)、会場：Learning Square 新橋、受験者：75 名（うち
1 名は台湾の受験生）。合格：75 名(100%)。
- 平成 25 年度（第 46 回）細胞検査士資格認定試験
総受験者：703 名（うち 116 名は 1 次試験免除）、1 次試験志願者：587 名（関東が 277
名、関西が 310 名）。
1 次試験（平成 25 年 10 月 13 日（日）東京富士大学、大阪 CIVI 北梅田研修センター）
受験者：585 名(当日欠席 2 名)。平均点：68.3 点、合格点：70 点
合格：301 名
2 次試験（平成 25 年 12 月 7 日（土）および 8 日（日）東京富士大学にて実施）
受験者：417 名（301+116 名）。
- 平成 25 年度細胞検査士試験問題作成委員会
3 回の委員会を開催し、筆記試験および細胞像試験の問題を作成した。
- 研修会単位申請の返信用封筒について

学会ホームページに掲載されている研修会の単位申請の手順に「切手を貼った返信用封筒が同封されていない場合、単位通知書を返送することが出来ませんので必ず同封して下さい。」という文言を追加した。

〔審議事項〕

1. 細胞検査士資格認定試験施行細則および細胞検査士資格更新実務に関する施行細則の一部改定が承認された。

細胞検査士資格更新審査委員会（委員長 広岡保明）

〔報告事項〕

1. 平成 25 年度細胞検査士資格更新対象者メンバー（グレーカード）
1～68, 195～272, 440～584, 913～1060, 1354～1557, 2259～2457, 3120～3457, 4210～4452, 5135～5349, 6051～6203, 6749～6943, 7686～7876
更新予定者：2177 名
* 震災にあった方は自己申告での更新も可能とし、出来る限り救済する。
2. 検査士カードの記載方法について
平成 24 年度の資格更新時に検査士カードの不備が多かったため、検査士カードの記載方法を作成し、HP やイエローページに掲載した。
3. 資格更新審査の行程の見直し
例年、資格更新審査に時間がかかりすぎていることより、平成 25 年度は、平成 26 年 1 月中に更新審査を完了する方針であることが報告された。
4. 申し合わせ事項の修正および追加
申し合わせ事項の一部修正および追加が承認された。

〔審議事項〕

特になし

教育委員会（委員長 齋藤豪）

〔報告事項〕

1. 平成 25 年度プログラムの経過状況の報告および平成 25 年度プログラムの実施予定が資料に沿って説明された。

〔審議事項〕

1. 細胞検査士養成のための夜間コースの件
検査士会から平成 9 年まで細胞学会主催で行われていた、夜間 6 週間の細胞検査士養成コースの再開についての要望および予算書が提出され、協議の結果、承認された。